

科目名 解剖学

2単位 60時間 昼間部1年 前・後期 担当講師 早川 敏之

教育目標

保健医療にかかわる一人として、基礎医学の一つの解剖学を、人体の構造を基盤として機能を考え、逆に機能からも学べるように、先ずは暗記から理解へと身体の仕組みの謎解きを楽しむ学問である。

集中して学び、期末試験は最重要ではあるけれども、日々復習の励行も重要で、力を注いで欲しい。

使用教材 新しい解剖生理学 山本 敏行、他 南江堂

図解 解剖学事典 山田 英智 監訳、医学書院

出欠確認方法 点呼 試験 有 評価方法 試験（期末以外に、形成試験；必要に応じて）

授業概要（前期）

- 1回 ガイダンス、人体の発生 人体の区分
- 2回 骨格系（総論） 各論1～4において関節、靭帯を取り上げる。
- 3回 各論1 頭蓋骨①；脳頭蓋：頭頂骨、側頭骨、前頭骨、後頭骨
- 5回 頭蓋骨②；前頭骨、後頭骨、篩骨、蝶形骨、顔面頭蓋：鼻骨、涙骨、下鼻甲介
- 4回 頭蓋骨③；上顎骨、頬骨、口蓋骨、下顎骨、鋸骨、舌骨
- 6回 2脊柱①；頸椎（環椎、軸椎、隆椎）、胸椎、腰椎
- 7回 脊柱②；仙椎・仙骨、尾椎・尾骨、胸郭；肋骨、胸骨
- 8回 3上肢骨①；鎖骨、肩甲骨、上腕骨、橈骨、尺骨
- 9回 4上・下肢骨②；手根骨、中手骨、指骨、寛骨、骨盤、大腿骨
- 10回 下肢骨③；膝蓋骨、下腿骨：脛骨、腓骨、足根骨、中足骨、大足骨
- 11回 下肢骨④；下腿骨：脛骨
- 12回 筋肉系（総論1）、各論1 頭蓋の筋
- 13回 各論2 頸部の筋、胸部の筋、腹部の筋、背部の筋
- 14回 3上肢の筋、下肢の筋
- 15回 まとめ

授業概要（後期）

- 1回 内蔵系1 総論・各論 消化器系1
- 2回 消化器系2 一部呼吸器系1に入る
- 3回 呼吸器系1、呼吸器系2、胸膜、縦隔、一部泌尿器系1に入る
- 4回 泌尿生殖器系1、泌尿生殖器系2、腹膜
- 5回 内分泌器系
- 6回 循環器系；血管系（動脈、静脈）1
- 7回 血管系（動脈、静脈）2、リンパ管系
- 8回 神経系（総論） 各論；中枢神経系1
- 9回 中枢神経系2
- 10回 末梢神経系1
- 11回 末梢神経系2、自律神経系
- 12回 感覚器系（総論） 各論；1. 外皮、2. 視覚器
- 13回 3. 平衡聴覚器
- 14回 4. 嗅覚器、5. 味覚器
- 15回 まとめ